



### 茨城県の近代化遺産

(建造物等)

### 水戸商業高校旧本館玄関

水戸市新荘3-7-2

設計は県技師の駒杵勤治。本館の完成は、明治37年4月22日。新校舎本館は木造1階建てで、建築面積は1,137平方メートル、屋根にドームを載せた丸みを帯びたロココ調の建築であった。玄関や窓には半円アーチが用いられている。ドーム形の屋根はスレートで葺き、その他の屋根総体は亜鉛鍍鉄板で葺かれていた。昭和45年から47年にかけて行われた校舎改築のため、旧本館は取り壊されることになったが、関係者の尽力で中央の玄関部の保存が決まり敷地南東隅に引家された。その他の部分は解体された。

[出典：茨城県近代化遺産（建造物等）総合調査報告書 茨城県教育委員会刊]

#### 主な内容

- ▼ 理事会で上半期の事業・決算を報告
- ▼ 舗装技術講習会を開催
- ▼ 建築委員会が現場見学会を開催
- ▼ 水戸支部が防疫活動に尽力

本会ホームページに「茨建協ニュース」の内容を掲載しています。ご活用ください。

**本会はコンプライアンス(法令遵守)をさらに徹底します**

発行 一般社団法人 茨城県建設業協会

〒310-0062 茨城県水戸市大町 3-1-22

電話 029-221-5126 (代)

H P <http://www.ibaken.or.jp/>

編集 日本工業経済新聞社・水戸支局

# 生産性向上、働き方改革を推進

## 理事会 上半期事業・決算を報告

本会は11月20日、理事会を水戸市の茨城県建設技術研修センターで開催し、令和5年度上半期の実施事業や決算を報告しました。上半期は、担い手の確保・育成や働き方改革の推進へ意見交換会や講習会、毎週土曜日の一斉休工、建設現場見学会などを推進。災害発生時の復旧活動も実施しました。

あいさつで石津健光会長は、建設資材全般の値上げなど地方の建設業の厳しい環境を指摘。また自然災害が甚大化しており、県内でも大雨や台風13号による大規模な災害が発生し、各支部が復旧作業に対応したことに感謝の意を表しました。



石津会長

そして「建設業の社会的使命を果たしていくためには、会員企業が適正な利潤を確保し、経営基盤の強化を図ることが不可欠である。その上で担い手の確保や育成、働き方改革の着実な推進、インフラ分野のDXへの対応などを進めていかなければならない」と強調。

特に時間外労働の上限規制が令和6年4月から適用されることに触れ、「関係団体と連携しながら、働き方改革の一層の推進に取り組んでまいりたい」と訴えました。

議事では、上半期に実施した事業を報告。

経営基盤の強化に向けては、国土交通省関東地方整備局や茨城県土木部との意見交換会、茨城・群馬・栃木三県建設業協会合同会議を開催。

経営改善事業では監理技術者講習会、現場代理人スキルアップセミナーなどを実施しました。

人材の確保・育成に向けては、時間外労働の上限規制に関する説明会、毎週土曜日の公共工事の



上半期の実施事業や決算が報告されました

一斉休工日を推進。建設現場見学会、建設業インターンシップ、新規入職者研修も進めました。

広報活動では、5月に建設業広報ステッカー等を作成して全会員に配布。

地域貢献活動では5月に茨城県アイバンクと協力協定を締結。7月には支部対抗チャリティーゴルフ大会を開催し、チャリティー金を寄贈しました。

そのほか、建設功労者顕彰碑と建設労働災害殉職者慰霊碑の建立から30年の節目にあたるため、常陸太田市の耕山寺で殉職者の慰霊と安全祈願の法要を挙げる。

委員会活動では、常設4委員会が意見交換会や勉強会などを開催。舗装部会、建設未来協議会、建女ひばり会もさまざまな活動を展開しました。

議事では、給与規程の一部改正が承認されました。

# 表彰受賞者へ伝達

おめでとうございます

11月20日の理事会後に表彰伝達を行いました。  
本年秋の叙勲で大藤博文副会長（大子支部長、  
株大藤組代表取締役社長）が建設業振興功労として  
旭日双光章を受章したことが紹介されました。

また、建設雇用改善優良事業所として県知事  
表彰に輝いた株新みらい（小林伸行代表取締役）、  
勤労者退職金共済機構理事長表彰を受賞した(有)  
東海組（小高廣子代表取締役）と藤崎建設工業(株)  
（藤崎政行代表取締役）に、それぞれ石津会長から  
表彰が伝達されました。



勤労者退職金共済機構理事長表彰を受賞した東海組



雇用改善優良事業所県知事表彰を受賞した新みらいの小林代表取締役



勤労者退職金共済機構理事長表彰を受賞した藤崎建設工業

## 水戸支部が防疫作業に尽力 笠間市の鳥インフルエンザ

水戸支部（下田徳行支部長）は、笠間市の農場で発生した高病原性鳥インフルエンザについて、防疫作業に協力しました。

11月27日から30日までの4日間にわたり、処分鶏の埋却処理作業や鶏ふん及び飼料等汚染物品の埋却処理、農場内の消毒作業を実施しました。従事した支部員の皆さまには多大なるご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

防疫活動は、茨城県と締結している「特定家畜伝染病発生時の防疫業務に関する協定書」に基づき県からの要請によって実施しました。「地域の安全・安心の守り手」という本会の社会的使命を



果たしました。なお、今回の殺処分羽数は合計7万1269羽となりました。

## ICTや管理研修

### 舗装技術講習会



本会は11月30日、日本道路建設業協会関東支部と令和5年度の舗装技術講習会を水戸市の茨城県建設技術研修センターで開催。道路管理の情勢やICTなど舗装技術の最近の動きを研修しました。あいさつで本会舗装部会の秋山光伯部会長は「講習で技術を一層高め、仕事に活かしていただきたい」と期待を寄せました。

## 複合研修施設で現場見学会

### 建築委員会



建築委員会（沢畑正剛委員長）は11月8日、土浦市おつ野で建設現場見学会を実施。清水建設㈱が施工する「(仮)日本道路株式会社土浦テクノパーク新築工事」を見学し、知見を広げました。鈴木勝彦副委員長は「大変貴重な機会。参考にしてほしい」とあいさつ。委員は視察しながら建物の特徴や施工の注意点を確認しました。

## 那珂一中で建設体験学習

### CCI茨城



本会も加入している茨城県魅力ある建設事業推進連絡会議（CCI茨城）は11月9日、那珂市立第一中学校で建設体験学習を実施しました。1年生116人がログハウスの基礎組立やドローンの操縦などを体験。建設業への理解を深めてもらいました。体験学習は12月14日も行い、来年1月25日にログハウス引渡式を行います。

## 働き方の見直しを

### 茨城労働局から要請がありました

茨城労働局の澤口浩司局長から本会に、「長時間労働削減をはじめとする働き方の見直しに向けた取り組みに関する要請」がありました。主な内容は次の通りです。

- 1、働き方の見直しに向けた取り組みを進めるために、年次有給休暇を取得しやすい雰囲気醸成する取り組み等を積極的に行うこと。
- 2、時間外労働の上限規制が適用猶予されている事業・業務は、時間外労働の一層の削減に努めるなど、準備を着実に進めること。
- 3、令和5年4月1日からの、中小企業における月60時間を超える時間外労働に対する割増賃金率の引き上げへの対応も含め、時間外労働に対する割増賃金を適正に支払うこと。

令和5年度

# 茨城県技術者表彰受賞者

(11月表彰分)  
※受賞者(企業名)  
敬称略

## 【企業局長表彰】

- ◆出澤茂之 (株大地)

## 【企業局長特別表彰

(若手・女性技術者活躍賞)】

- ◆前島大輝 (株大貫工務店)

## 【県南水道事務所長表彰】

- ◆惣野代忠 (株市原工業)
- ◆高木和德行 (樋口土木(株))

## 【鹿行水道事務所長表彰】

- ◆岡野大輔 (森新建設(株))
- ◆山木隆聡 (松崎建設(株))
- ◆横田吉孝 (常総開発工業(株))

## 【県西水道事務所長表彰】

- ◆秋田雄一 (株山庄工業)

## 【県中央水道事務所長表彰】

- ◆町田和哉 (株平野産業)

## 【水戸土木事務所長表彰】

- ◆古橋孝志 (株涸沼建設工業)
- ◆小林政訓 (株金長設備工業)
- ◆坪来新一 (株大貫工務店)
- ◆中野健一 (株木建設(株))
- ◆齋藤哲也 (昭和建設(株))

- ◆藤岡伸吾 (菅原建設(株))

- ◆根本諭司 (高橋建設工業(株))

- ◆田谷友秀 (田口建設工業(株))

- ◆大竹啓治 (株豊島工務店)

- ◆三村治章 (株久工)

- ◆小貫修平 (株沼田機業)

- ◆津下紀夫 (大昭工業(株))

- ◆佐々木勉 (株桐原工務店)

- ◆大貫禎影 (株大貫工務店)

- ◆小林卯美男 (株綿正工務店)

## 【鉾田工事事務所長表彰】

- ◆井野久雄 (株光建)

- ◆玉木信行 (株伊東建設)

- ◆菅谷一成 (有菅谷工務店)

- ◆小松崎英男 (株内田建設)

- ◆高橋敏行 (株羽生工務店)

- ◆石崎昭司 (藤枝建設(株))

- ◆鈴木宏一 (有鈴木工務店)

- ◆高橋隆夫 (高橋建設(株))

- ◆羽生克秀 (有土子建材)

## 【常総工事事務所長表彰】

※優良主任 (監理) 技術者

- ◆倉田公夫 (倉田建材(有))

- ◆高田昌季 (高塚建設工業(株))

- ◆中川原浩司 (石塚産業(株))

- ◆塚原茂 (株磯建)

- ◆寺田博行 (染谷建設(株))

- ◆小山悟 (株下妻建設)

- ◆菊地邦夫 (初沢建設(株))

- ◆新井紀雄 (新井土木(株))

- ◆浅野幸剛 (株飯野工業)

- ◆川村祐一 (株山庄工業)

- ◆中村拓矢 (野口機設工業(株))

- ◆会田康之 (石塚産業(株))

※優良主任技術者感謝状贈呈

- ◆鈴木遥南 (新井土木(株))

- ◆川田智也 (株飯野工業)

## 【稲敷土地改良事務所長表彰】

- ◆吉田茂生 (櫻井建設工業(株))

- ◆福智崇 (大竹重機建設(株))

- ◆藤田勝美 (常磐建設(株))

- ◆関口清 (クボタ建設工業(株))

## 令和5年度 優秀施工者国土交通大臣表彰 (建設マスター) 受賞者

(本会関係 ※敬称略)

### 【建設マスター】

- ◆橘川勇 (建設機械運転工、三国屋建設(株))

知ってほしい、より安心の制度

法定外労災  
補償制度 **建設共済保険**

お問い合わせ 公益財団法人 建設業福祉共済団

フリーダイヤル **0120 - 913 - 931**

URL : <https://www.kyousaidan.or.jp/>

掛金負担が軽減

手厚い補償

労働者と企業のリスクをカバー

# 支部活動報告

## 水戸支部

### ドローン利活用へセミナー



水戸支部（下田徳行支部長）は11月24日、無人航空機（ドローン）の利活用セミナーを笠間市の市民体育館で開催。支部会員の技術者や茨城県水戸土木事務所の職員が参加し、ドローンの知識を研修し、操縦体験も行いました。下田支部長は「現場でドローンを活用する機会が増えてきた。よく学んでいただきたい」とあいさつしました。

## 水戸支部

### 現場の創意工夫へ講習会



水戸支部（下田徳行支部長）は11月27日、経営者や技術者を対象とした現場の創意工夫などについての経営講習会を水戸市の茨城県建設技術研修センターで開催。創意工夫の事例や設計変更の獲得方法、交渉力について学びました。下田支部長は「講習内容を一生懸命学び、会社へ帰って伝えていただきたい」と望みました。

## 常陸大宮支部

### 効率化へICTセミナー



常陸大宮支部（高野潔支部長）は11月1日、茨城県常陸大宮土木事務所（柳岡隆所長）とICT工事活用セミナーを常陸大宮土木で開催。65人が出席し、ICT技術を活用した工事の効率化について受講するとともに、最新機器の体験会も行いました。高野支部長は「今回の内容を現場に役立ててほしい」とあいさつしました。

## 常陸大宮支部

### 110人が道路美化活動



常陸大宮支部（高野潔支部長）は11月2日、茨城県常陸大宮土木事務所（柳岡隆所長）と合同で道路清掃活動を実施。参加した110人が国道や県道沿いのごみを回収しました。高野支部長は「健康面を考慮し、本来の8月を11月に変更し行うことになった。交通量が多いので、気を付けて作業してもらいたい」と呼び掛けました。

## 高萩支部

### 道路美化活動に150人が汗



高萩支部（秋山光伯支部長）は11月22日、茨城県高萩工事事務所（長山公信所長）と道路美化活動を実施。約150人が日立・高萩・北茨城地区でごみ収集を行いました。活動は8月に行っていましたが、酷暑や大雨災害の応急復旧などから11月に実施。秋山支部長は「災害対応や清掃活動など一丸で取り組んでいく」とあいさつしました。

## 鉾田支部

### 働き方改革やICT研修



鉾田支部（羽生義隆支部長）は11月28日、茨城県鉾田工事事務所（秋山文昭所長）による研修会に参加。管内の技術者約60人が出席し、働き方改革やICT施工の推進について学びを深めました。研修会では同事務所の市毛輝和検査監が「建設業における働き方改革（茨城県土木工事書類標準化ガイド）」について講演しました。

# 支部活動報告

## 土浦支部

### 現場の安全管理講習会



土浦支部（小林伸行支部長）は11月13日、茨城県土浦土木事務所（大森満所長）と建設現場の安全管理講習会をつくば市のホテルグランド東雲で開催。約130人が参加し、労働災害防止や時間外労働の上限規制、働き方改革などを学びました。小林支部長は「朝礼をしっかり行い、指示を明確にし、安全管理の徹底を」と強調しました。

## 常総支部

### 安全対策で代理人研修



常総支部（中川原勇支部長）は11月29日、現場代理人・主任技術者研修会を支部開館で開催。中川原支部長をはじめ会員約50人が参加しました。労働災害の事例を踏まえ、災害防止や現場での安全対策について受講。中川原支部長は「今日の研修会を集中して受講し、現場で生かせる有意義なものに」とあいさつしました。

## 常総支部

### 意見交換で現場の声届ける



常総支部（中川原勇支部長）は11月21日、茨城県常総工事事務所（佐藤啓司所長）との意見交換会を支部会館で開催。働き方改革やICTなど多岐にわたって意見を交わしました。中川原支部長は「現場から意見が上がってきているので、有意義な意見交換にしたい。安全第一で作業し、災害ゼロを目指していきたい」とあいさつしました。

## 境支部

### 課題解決へ県と意見交換



境支部（新井孝支部長）は11月7日、茨城県境工事事務所（埴広実所長）との意見交換会を境工事で開催。特例監理技術者制度、道路河川維持修繕工事の発注方法、週休2日制促進工事などを協議しました。建設ディレクター協会の前田桂氏によるweb説明会も実施。新井支部長は「一丸となって課題解決に取り組む」とあいさつしました。

## 公共事業費に合計335億円追加 県の12月補正予算案

茨城県は、令和5年度12月補正予算案を2件、編成しました。公共事業費は53億1300万円と282億5900万円の合計335億7200万円。台風13号からの災害復旧や再度災害防止、国土強靱化事業などを推進します。

公共事業費等の内訳は次の通りです。

### 【補正予算案その1】

- ◆国補公共事業（河川、道路、農地、土地改良施設、林道施設の災害復旧）＝17億3900万円

- ◆県単公共事業（河川、道路の再度災害防止等）＝35億7400万円

### 【補正予算案その2】

- ◆国補公共事業（直轄事業負担金。防災・減災、国土強靱化の推進等。道路整備、道路・橋梁の老朽化対策、河川改修、防潮堤整備、農業水利施設整備等）＝282億5900万円
- ◆鹿島臨海都市計画下水道事業（管渠の老朽化対策等）＝5億4300万円

## 東関東現場で親子見学会

建設業の魅力伝える



本会は11月13日、「建設業親子見学会2023」を東関東自動車道水戸線（潮来～銚田）の盛土工事の建設現場（行方市四鹿）で開催しました。小学4～6年生と保護者の16組32人が参加。VRやドローン撮影、ICT建機への搭乗などを体験してもらい、建設業の役割や魅力に触れてもらいました。参加した子どもたちからは「VRがリアルだった」などの声が寄せられました。

## 中学校で建設業体験学習

建設未来協 高萩・太田地区



建設未来協議会高萩・太田地区（須田要介幹事）は11月15日、日立市の平沢中学校で建設体験学習を実施。ベンチ付きテーブル組み立てやドローン操縦などを体験してもらいました。須田幹事は「建設業は『楽しい』『面白い』『興味が出た』などと感じていただき、職業選択にしてもらえればうれしい」とあいさつ。閉会式ではベンチ付きテーブルといばらき建設図鑑を贈呈しました。

## 新春賀詞交歓会のご案内

**主催** (一社) 茨城県建設業協会  
(一財) 茨城県建設技術管理センター  
茨城県建設業協同組合

**日時** 令和6年1月11日(木)  
午前11時開会

**場所** 水戸京成ホテル  
(水戸市三の丸1-4-73  
TEL 029-226-3111)

## 会員の動向

### 〈住所変更〉

▽大子支部  
 (株)藤田工務店  
 〒319-3551 久慈郡大子町池田2804  
 → 〒319-3552 久慈郡大子町矢田546-6

▽竜ヶ崎支部  
 常磐建設(株)  
 〒301-0824 龍ヶ崎市下町2957  
 → 〒301-0004 龍ヶ崎市馴馬町2846-1